

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：高齢者福祉課  
 担当名：施設整備担当  
 内線：3260

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B24	施設開設準備経費等支援事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護職員処遇改善特別対策事業費
事業期間	平成21年度～平成32年度	根拠法令	なし			宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保	
						分野施策	010205 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	
<b>1 事業の概要</b> 高齢化が進み、介護を必要とする高齢者の増加が予想される中、介護基盤の緊急整備が求められている。そこで、介護施設の開設準備に係る経費を助成することにより、介護基盤の整備を促進するものである。 (1) 施設開設準備経費助成特別対策事業費(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)補助要件を満たさない事業があったこと等による減 △92,721千円 (2) 定期借地権利用による整備促進特別対策事業費補助要件を満たさない事業があったこと等による減 △68,129千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ①施設開設準備経費助成特別対策事業費(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業) 特別養護老人ホーム等の介護施設の円滑な開設のため、施設の開設準備に要する経費について助成を行う。 ②定期借地権利用による整備促進特別対策事業費 特別養護老人ホーム等の用地確保を容易にすることで整備促進を図るため、定期借地権設定に際して土地所有者に支払われた一時金(賃料の前払いとして授受されたものに限る。)について助成を行う。 (2) 事業計画 ①施設開設準備経費助成特別対策事業費(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業) (ア) 県事業分(広域型施設) 1,280床 (イ) 市町村事業分(地域密着型施設) 174床 ほか、定期巡回・随時対応型訪問看護介護型事業所 4施設 (ウ) 訪問看護ステーション(大規模化・サテライト型設置) 20施設 (エ) 介護施設内保育施設の設置準備経費支援 5施設 (オ) 介護施設内保育施設の開設運営支援 8施設 ②定期借地権利用による整備支援(広域型施設) 2施設 (3) 事業効果 ①施設開設準備経費助成特別対策事業費(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業) ②定期借地権利用による整備支援 開設準備に係る経費に対し早期から助成を行うことで、開設時から安定的で質の高いサービス提供が期待できる。 (4) 補正予算の概要 ①施設開設準備経費助成特別対策事業費 補助要件を満たさない事業があったことや、地域密着型施設に係る市町村からの補助金申請辞退等による減額。 ②定期借地権利用による整備促進特別対策事業費 補助要件を満たさない事業があったことや、補助対象経費が生じなかったことによる減額。				
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (1) 施設開設準備経費助成特別対策事業費 (2) 定期借地権利用による整備促進特別対策事業費(国2/3、県1/3) ※地域医療介護総合確保基金								
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし								
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×0.5人=4,750千円								
財 源 内 訳								
予算額		繰入金					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△160,850	△160,850					0	1,061,612
現計額	1,222,462	1,222,462					0	